

2022. 3. 28

Report from AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動

サクラ満開 ニリンソウまだ でも春の野草は出そろいました



3/28、東京の桜（ソメイヨシノ）が満開になったとのテレビニュース。

赤塚公園でも満開になりました。このソメイヨシノの満開に合わせてニリンソウも満開になるのが過去40年間の通例なのですが、今年の1～2月のあの寒さが影響しているのでしょうか、ニリンソウはこの日でまだ三分から四分咲き（右の写真）。3/28の週は寒の戻りがやってくるということなので、予測は難しいのですが、4/3のニリンソウ観察Dayには見ごろになっているでしょう。



大門地区のニリンソウ メインステージの様子



上の写真は大門地区のニリンソウ自生地
のメインステージ上部の様子。左が3/26に
撮影したのですが、黄色と赤の円で囲った
ところが落ち葉のままで何も生えていない
ように見えます。しかし、そのわずか2日
後の3/28のモニタリングでは2か所とも
みどりが増えています。

ここは、昨年は常緑の草であるキチジョウソウが密集して
いて、ニリンソウなど春の植物の生育の妨げになって
いました。そこでキチジョウソウを半分ぐらい抜き取っ
たのですが、春になっても何も出てこないの
で心配していました。ここに増えてきたみどりを望遠鏡
で観察するとヤマブキソウでした。ヤマブキソウはニ
リンソウよりも危惧度が高い東京都の準絶滅危惧種。
今年も元気に咲いてくれそうで、一安心。

ニリンソウの動きはゆっくりでも、赤塚公園の崖線ではいろいろな命が動いています



↑これは珍しい**アズマネザサ**の花
八丁目の林周辺で「みどりの手」のみな
さんが刈り取りをした後、新芽をふいたアズ
マネザサに花が咲きました。

なのに 恥を知るべし！



赤塚城址、郷土資料館裏のタラノキの芽が今年も盗
まれました！「大事にしている植物です」と札を下
げているのに、芽をむしり取っていく人がいます。
こういう自分のことしか考えない人が日本を悪くし
ているのです。この林は「みんなのもの」であつても、
あなただけのものではありません！

春の野草観察会にどうぞ ニリンソウ月間は4/17(日)まで

★期間中、月曜日のモニタリングは一般公開の春の植物観察会 9:00 ため池公園

★土・日の午前中は大門地区でニリンソウガイドあり 10:00~12:00

★ニリンソウ観察 Day は 4/3日(日) 10:00~15:00

問合せ：赤塚公園サービスセンター 03-3938-5715